

する前から、何度も指導者研修会に参加しておりますが、指導者という名称には疑問を感じおりました。指導者は誰の事なのか？それは会長や役員をされる方を指しているのか？そもそも共にPTAというボランティア活動する中で、誰かを指導することなんであるのか？（お願いすることなら山ほどありますか…）少なからず県内にも同じ疑問をもつた方がいらっしゃるのではないか？

研修会の開催が決まるとすぐに定員に達するということはありますので、各郡市の連絡協議会や連合会の皆さんに参加人数を確保いたぐる協力をお願ひます。たくさんの方にお声がけをして、動員いただいていることだと思います。（ご協力ありがとうございます。）お声がけをいただく際、指導者

今まで県P指導者研修会として開催しておりましたが、令和6年度より「和歌山県PTA研修会」と改称いたしました。

用意や舞台設営、各分科会の設営などありますが、分業をしていただき3時間半で準備を終えました。

当日は9時に集合し、最終の打合せや、大会冊子の袋詰めなどを行います。県内各地からお集まりいたたく皆様に、来てよかったですと思つてもらえる研修会を開催しようと、それぞれが持ち場でベストを尽くして最終準備をしてくれていました。

そんな研修会の会場準備は各  
都市の会長さん、県の役員と事  
務局とで前日の昼から行っています。何もない体育館に床面を  
保護するシートを引き詰め、メ  
ジャーとロープに着けた目印を  
頼りに、大アリーナは約800脚  
小アリーナと白浜会館には約200  
脚ずつ、白浜第一小学校は約160脚  
脚を準備します。他にも受付の

向きといった堅苦しい研修会ではなく、「PTA関係者ならどなたでもご参加いただける研修会なんですよ。」というアナウンスしてもらうためでもあります。

開会式には西牟婁振興局の中松則夫局長、県教育厅生涯学習局の吉田雅彦局長、そして白浜町の大江康弘町長をはじめ沢山の来賓の方にご臨席をいただきました。

開会式に続き、広報紙コンクールの表彰式を行いました。令和6年度に入賞された各代表の方に表彰状と副賞をお渡しするのですが、なるべくなら「以下同文」ではなく、全文を読み上げてお渡ししたい気持ちはあります。(ちょっとと長くなつてしまいますが……)

今年の講演は『21世紀に求められる教育～未来に必要なスキル



全体会場風景



## 広報紙コンクール表彰式

A会員さん同士をつなぐ研修会に對して、皆さまのご理解とご協力、そしてご参加をよろしくお願い申し上げます。

ルとは」）と題し、報道番組でご活躍の讀賣テレビ放送の報道局特別解説委員、高岡達之氏にお願いしました。報道取材を通して得られた知見からのお話の中で「子供たちに好奇心を抱かせる必要性」を中心に時に強く、ユーモアを交えながらのお話で一時間はあつという間に過ぎてしまいました。

毎年開催されるこの研修会において、私が中心に考えていますのは分科会です。同じPTAとして活動をされている方の事例発表や、違った考え方の方と意見交換は何よりも学びになると思っています。



# 和歌山市小学校PTA連合会

# 和歌山市立砂山小学校育友会

学  
校  
紹  
介



和歌山市立砂川小学校



百周年記念碑

安全部

危険箇所アンケートを行つたり、運動会での自転車の誘導と整理や親子ジヨギング大会のコースの安全管理を行つたりするなど、子供たちが安

地域とともに  
ある学校

これまでの伝統を大切にしながら、時代の変化に対応し、地域とともに学び続ける子供であつてほしいと願つていま  
す。これからも砂山小学校が、『地域とともにある学校』であるよう育友会として支えていきたいと思います。

広報部

広報誌「すなやま」を発行しています。年度当初の先生紹介から年度末の卒業記念号まで、時季に応じた育友会活動や学校行事の様子をお知らせしています。

文化部

季節に合わせた図書室の飾りつけや、本の整理・修復教育講演会の開催など文化的な活動に加え、校内清掃などの活動を行っています。

厚生部

ベルマークの回収・集計を行つております。また、給食試立会を開催しており、児童の配膳の見学や、栄養教諭による講話も行っています。

育友會活動紹介

保体部

子どもセンター

全に行事を楽しむための活動を行っています。



ジョギング大会



花の植え替え

役員会や常任委員会にて慎重に話し合った結果として、本年度からの廃止へと至りました。その他にも県PTA連合会として取り組みを奨励している三行詩コンクールの入賞児童への表彰状授与や、PTA活動を安心安全に進める為の安全会制度の認知向上への取り組みがあります。

いずれも県内PTA会員の皆様から頂いた意見が発端であり、これまでの考え方を見直し、役員会や常任委員会での慎重な協議のうえで実施に至つております。

さて、本年度も和歌山県PTA連合会が参画する三つの

次に11月には「近畿ブロック研究大会滋賀びわこ大会」が開催されました。こちらは6つの分科会と記念講演会と、いうコロナ禍以前のスタイルでの開催となり、和歌山県からは102名が参加しました。記念講演会は明治大学教授の齋藤孝氏を講師に迎え「こどもの未来のためにできること」と題して講演を頂きました。コミュニケーション力や体験力、読書力など子供達の成長にとって必要なスキルを具体的に解説して頂き、私達大人にとつても大変役立つ内容でした。

令和5年度から引き続き連合会長へと就任された本松大策氏は「私から考え方を変えていきます」との決意を表明され、和歌山県PTA連合会役員・常任委員の先頭に立つて様々な取り組みを推進されておりますので、その一端を紹介させて頂きます。

七〇〇〇名のPTA会員が一  
堂に会して学びを深め合う本  
大会には、和歌山県から十七  
名が参加しました。二日間の  
日程を全てひとつの会場へ全  
員が集つて行うという新たなな  
スタイルでの全国大会でした。  
これまで選択した分科  
会で各々のテーマに絞った学  
びでしたが、今回は二日間を  
通して様々なテーマでセッ  
ションが繰り広げられ幅広い  
テーマについて学ぶ事ができ  
ました。

令和6年6月9日(日)ダイワ  
ロイネットホテル和歌山にて  
開催された和歌山県PTA連  
合会定期総会より、本年度の

研修会が実施されましたので、その一端を紹介させて頂きます。

まず、8月に「日本PTA全国研究大会 川崎大会」が開催されました。全国から約

1月に開催された「和歌山県PTA研修会」です。本研修会はこれまで「指導者研修会」として開催してきましたが、PTAに関わる多くの方に参加して頂きたいとの思いから

こうして様々な活動に取り組んできた令和6年度ですが、もうひとつご紹介したい活動があります。それは、令和9年度に開催される「近畿ブロック研究大会」わかやま大会(準備委員会)の発足です。

と名称を変更しました。本年は約一〇〇〇名の会員が白浜町立総合体育館へ参集し、子供達の健やかな成長の為にPTAとして何ができるのか学びを深め合いました。

**PTA 安全会のご相談と  
お子様のケガの保険のご相談は…**



和歌山県PTA連合会推薦  
取扱代理店 有限会社アイニス(担当 石倉)

TEL 073-424-1744  
FAX 073-435-3422  
受付時間：平日の9:00～17:00(土日祝日、12/30～1/3を除きます。)  
**引受け保険会社 損害保険ジャパン株式会社**

**24時間365日学校内外問わず  
安心の補償でお守りします!**

和歌山県PTA連合会推薦 [ 団体総合生活保険 ]

# 中小学生綜合保障制度



「引保保險金！」



東京海上日動

東京海上日動  
支社 073-431-1374  
支社 0739-24-1822  
支社 0735-22-4712

[担当支社] 和歌山支社 ↗ 073-431-1374  
田辺支社 ↗ 0739-24-1822  
新宮支社 ↗ 0735-22-4712  
事故発生時の連絡先 ☎ 0120-119-110